



みんなで釣りデビュー！

雨の影響で予備日開催となりましたが、当日を待ちかねた参加者たちが思い思いに竿を振り、釣りを楽しみました。釣りに興味があっても経験するチャンスがないという声が多く、釣りに親しみを持ってもらいたい機会になったのではないのでしょうか。



6/22 釣り教室、友釣り参加者 17 人と指導員さん

釣り体験の感想 (参加者アンケートより)

釣る時の振動で釣れるかわかるのがよかった。

エサ釣り S. S 君

今年はたくさん釣れて子どもが大満足でした。

エサ釣り M. Y さん

貴重な体験をありがとうございました。これからは自分で友釣りに行ってみます。

友釣り M. T さん

教えてもらった仕掛けの投げ方、えさのつけ方、種類が参考になりました。たくさん釣れて楽しかったです。またやってください。釣った魚は水槽で元気に泳いでいます。

エサ釣り T. A 君

鮎はやってみたいと思いましたが、自分一人ではどうにもできなかったのが、感覚が少しでもわかってよかったです。また参加したい。

友釣り S. Y さん

非常に楽しく、わかりやすく教えてもらいました。

友釣り M. K さん

今度は友釣りをしてみたい。

エサ釣り S. K 君

釣れればもっとよかったです。

友釣り K. K さん



ワンポイント

遊漁規則を守れば中学生以下は無料で釣りができます。

ドローンでカワウに立ちむかう！

近年増加するカワウは、河川での魚類の食害のほか、住宅地の営巣周辺の糞害（木枯れや倒木、においなど）も問題となっています。これらの対策と繁殖抑制を目的に、他県の実例紹介とドローン演習を交えながら、7/1、2に坪井潤一さん（中央水産研究所）によるカワウ対策研修会が行われました。



↑ドライアイス投入装置の説明をする坪井さん（天竜川漁協にて）

1. 静岡県周辺のカワウ分布と行動範囲



カワウ対策の基本的な考え方
(ねぐら・コロニー)

小規模なもの

大規模なもの



増やさない



繁殖抑制

2. 坪井さんが提案するカワウ対策

① 内陸のコロニーはつぶす（除去）

➡ **ビニルテープで追払い**

- ・ビニルテープ自体が飛来等の障害になる
- ・風になびくテープの音で怖がる

② 撃てる大規模コロニーは

➡ **エアライフル捕獲（駆除）**

- ・猟友会の協力が必要
- ・銃の射程距離にないと撃てない。
- ・漁期中は人への危険が伴う。

大井川は、鮎漁期中のカワウ駆除は事故防止のため行っていません。

③ 撃てない場所の中規模コロニーは

ドライアイス投入

（壊死卵の抱卵による繁殖抑制）

- ・コストと技術が必要
- ・県などへ諸手続きが必要

H30成果：ファントム4で投入可能に



2018/06/19 山梨県下曾根コロニー

実施有無はドライアイスに着色料を混ぜ、卵の色で識別しています。（研修会資料より）

3. ドローンでのビニルテープ張り（実演）

研修2日目は2台のドローンを使った営巣へのビニルテープ張りが実演され、巣を逃げ出した後、帰れなくなるカワウを目の当たりにしました。



↑木に巣があると見立て、ドローンでビニルテープ張りの実演（1日目）



<7/2 天竜川「船明ダム」ねぐらにて実践>

坪井さんの協力で①～③の対策を始めた他県では繁殖抑制の効果が顕著に出始め、これらの対策がカワウの個体数管理に非常に有効だと実証されてきています。静岡県でもモニタリング（個体数調査）とこれらのカワウ対策を組み合わせ、増えすぎたカワウを目標値に近づけるといことが水産資源の回復において求められています。

注意：ドローンを用いた対策には、①ドローン操縦士の技術 ②飛行場所管理者の承諾 ③卵採捕の県の許可 などがが必要です。

地区・関係会社対抗釣り大会

長梅雨の合間をぬって開催した地区対抗釣り大会では、選手42名が釣果を競い合いました。



個人優勝の伊藤さん



団体優勝 島田地区

<個人の部>

氏名（年齢）	地区名	重量	尾数
伊藤敏幸（59）	中部電力(株)	739	14
白幡光明（47）	金谷	694	13
渡辺恵之（55）	新東海製紙(株)	686	13
杉村康雄（68）	島田	478	10
津島和夫（61）	大井川A	462	9

<地区の部>

順位	地区名	重量（g）	尾数
1	島田	1,647	34
2	伊久美川	1,505	29
3	大井川A	1,246	24

<大物賞> 永橋久志 94g

※同重量で土本章さん（大会規定で入賞外）

組合からのお知らせ

大井川鮎友釣競技大会 2019

＜開催日＞ 8月25日（日）

予備日：未定

＜会場＞ 大井川 ＜本部＞ 未定

＜参加料＞ 1名 3,000円

（女性・中学生以下1,500円）

本部・競技区域は8/20に決定します。

参加者は組合ホームページまたは漁協へお申し込みください。（8/20×切）

静岡県あゆ友釣り競技選手権大会

＜開催日＞ 9月8日（日）

＜会場＞ 大井川、八木キャンプ場

＜予備会場＞ 笹間川

新大井川漁協の区域で開催します。

増水等で2回延期になり、今回できなければ

本年の県大会は**中止**になります。

2020年 漁協カレンダー



カレンダー（県内河川釣り場・風景の写真）をご希望の方は、組合へ部数をお申し出ください。

注文×切 8月末日

写真は2017年用

A2判（7枚綴り）1本400円

表紙は黒田とみじさんの鮎のイラストです。

各地区の総代人数が

2020年2月から変わります。

山間地の組合員減少と藤枝市の組合員増加に合わせ、各地区の総代数を変更します。

現在の総代任期は2020年2月までです。

＜地区ごとの総代人数（新）＞

北川根	8名	金谷	10名
川根	10名	大井川	22名
伊久美川	12名	島田	38名

1月～7月の主な業務

- 1/7 仕事始め
- 23 監事会（30年度下期、決算監査）
- 2/1 島田市へ河川工事について改善要望
- 〃 内水面漁連から流下仔魚調査（報告）
- 5 組合員資格審査委員会・漁業日数について
- 6 中津川漁協（神奈川県）の視察研修
- 7 河口産稚鮎需給調整会議（天竜川漁協）
- 14 第1回理事会・総代会提出議案の審議
- 26 新東海製紙(株)施設見学・浄下水施設の見学
- 27 あまご成魚放流（伊久美川、1,500尾）
- 3/1 あまご解禁及び役員監視（～3/3）
- 4 中部電力(株)に要望書を提出
・鮎漁期中の冷濁水について
- 9 第68回通常総代会（プラザおおるり）
- 11 河口産稚鮎あゆ特別採捕開始（～5/10）
- 20 第64回県内水面漁連通常総会へ出席
- 26 大井川砂利対策協議会（プラザおおるり）
- 4/8 第1回放流（伊久美川、河口産100kg）
- 9 テグス張り作業（伊久美川、川口～中島橋）
- 4/15、26 カワウモニタリング（3地点、6名）
- 15 伊久美川魚道清掃作業（重機と手作業）
- 20 有害駆除（大井川～5/31、伊久美川～6/9）
- 〃 カワウ繁殖調査①（吉田町、旧大井川町）
- 24 大井川河川敷地利用協議会（国交省静岡）
- 26 玉石還元（高熊地先、トラック72台分）
- 27 全国一斉カワウ追払い
- 5/10 組合員資格審査委員会（新加入者の審査）
- 〃 大井川河口稚鮎あゆ採捕終了（305kg）
- 16 第2回理事会・加入審査、イベント、監視
- 24 伊久身幼稚園放流体験
- 26 釣り教室（仕掛け作り）
- 6/7 東海地方梅雨入り（～7/28）
- 13 伊久美小学校放流体験
- 22 釣り体験教室（友釣り17人、エサ釣り13人）
- 7/1、2 カワウ講習会（天竜川漁協にて）
- 20 地区対抗友釣り大会（伊久美川）
- 24 あまご6,000尾放流（6支流）